

## ちやたんニライセンター

### 新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン

#### 1. 基本的な感染拡大予防策

職員及び入居団体職員の就業前の体温測定、手指消毒の徹底、マスクの着用  
施設内の手指の消毒設備の設置  
入館者に対するマスク着用周知

##### (1) 感染症防止のための入館整理の方法

###### ① 密にならないための対策

・館内が混雑しないよう、必要に応じて入館制限を実施する。

###### ② 発熱等の症状のある方の入館制限

・発熱(37.5度以上または平熱比1度超過)や咳、頭痛等の症状がある方については、原則お断りする。

###### ③ その他

・館内に体温計を設置し、必要に応じて計測するよう協力を求める。  
・適宜来館者へ感染拡大予防のアナウンスをする。

##### (2) 対人距離の確保の方法

###### ① 接触感染対策

・席は対面にならないよう配置を工夫し人と人との間隔はできるだけ(最低 1m)空ける。

###### ② 飛沫感染対策

・カウンターなどで席が対面となる場合、透明ビニールカーテン等で遮蔽する。

##### (3) 施設の換気対策

・常時、窓は二カ所(二方向)以上空けておく。

##### (4) 施設・設備・物品等の消毒対策

・複数の人が触れる場所は適宜消毒を行い、テーブル、イス、ドアノブ、手すり、スイッチなどの高頻度に接触する箇所は、特に注意して消毒を行う。

・館内全体への消毒は1日1回実施する。

##### (5) その他基本的な感染拡大予防策

・ハンドドライヤーは停止。(各自タオル・ハンカチ持参)

・トイレのふたを閉めて汚物を流すよう表示。

・使用後のマスクは、各自で持ち帰る。

・

#### 2. 独自の感染予防対策

・貸館・催事に使用する施設は3密を回避するために定員の1/2以下の人数に制限する。

・人の密度を下げるために、長机1台につき、一人など、席の配置を制限する。

・対人距離を確保して活動する。(できるだけ四方2mを空けることを目安に)なるべく対面方式は避ける。

- ・館内利用者の感染及び安全を考慮し、利用時間は1回あたり2時間以内とする。  
ただし、館長が特に必要と認めた場合はこの限りではない。
- ・大声での発声、歌唱や声援、又は近接した距離での会話を原則行わない。
- ・入館者に対して、ゴミを持ち帰るよう促す。
- ・直近2週間以内に渡航歴(国外・県外)がある方はご利用できません。
- ・万が一感染が発生した場合に備え、参加者名簿を毎回記載し、記載したものは各利用団体の代表者が2週間保管する。個人情報の取り扱いは、法令を遵守するとともに名簿等の適正な管理を行う。
- ・利用前に感染防止対策チェックリストを確認し、対策を講じる。
- ・利用後の会話は控え、できるだけ速やかに退館する。
- ・ロビー等の共有スペースの滞在は必要最小限にする。
- ・貸館利用者は利用後に接触した箇所の消毒を行う。
- ・カナイホールの利用にあたっては「1.基本的な感染拡大予防策」をより一層徹底する。

(令和2年5月25日)

※なお、状況の変化があった場合には、本ガイドラインの見直しを行います。